

識番	訓番	和訓	一漢字	篇	歌の文句	備考欄	通番
42	三訓	あかつき	曉	日	あかつきハ堯(きやう)と云(いふ)字よ		294
48	一訓	あかね	茜	+	西(にし)あかね		48
22	三訓	あく	悪	西	心(こゝろ)あく		274
40	五訓	あく	餼	念	食(じき)ハあくなり		512
11	三訓	あぐる	揚	易	手(て)ハあぐる		263
42	四訓	あけぼの	曙	日	暑(あつき)あけぼの		410
21	一訓	あさ	麻	广	あさ林(はやし)		21
29	三訓	あさし	浅	淺	水(みづ)あさし		281
96	二訓	あぢ	鱒	魚	参(まいる)あぢなり		222
12	一訓	あつかひ	扱	及	手(て)に及(およぶ)あつかひなれば		12
57	一訓	あつまる	糞	三重	三つかける鳥(とり)ハあつまる		57
13	五訓	あつる	配	酉	己(おのれ)あつるそ		492
10	二訓	あなどる	侮	每	人(ひと)ハあなどる		136
51	一訓	あね	姉	女	市(いち)ハあね		51
22	二訓	あハ	粟	西	米(こめ)ハあハなり		148
108	三訓	あぶ	蛄	虫	けら古(ふるし)		359
108	四訓	あぶ	虻	虫	亡(ぼう)はあぶなり		472
66	一訓	あふき	扇	戸	羽(は)はあふぎ		66
49	二訓	あふひ	葵	+	癸(みづのと)あふひ		175
34	一訓	あぶみ	鐙	登	金(かね)あぶみ		34
89	三訓	あぶら	油	由	水(みづ)あぶら		340
114	四訓	あま	海虫	海熟	海(うみ)の虫(むし)あま		478
63	三訓	あま	尼	尸	ヒ(すくふ)あま		314
112	一訓	あめ	糒	米	あめ當(あたる)		112
92	三訓	あや	綾	糸	麦(むぎ)ハあや		343
33	二訓	あやまる	錯	昔	金(かね)ハあやまる		159
43	二訓	あゆ	鮎	占	魚(うを)ハあゆなり		169
25	一訓	あらし	嵐	山	風(かぜ)あらし		25
69	五訓	あらしひ	関	門	共(とも)ハあらしひ		532
78	四訓	あられ	霰	雨	散(ちる)ハあられよ		443
28	五訓	あをり	鞆	革	あをり章(ふためく)		504
61	一訓	い	已	イ コ ミ キ	已(すでに)にかみ		61
98	三訓	いか	鰯	魚	烏(からす)いか		349
79	三訓	いかづち	雷	雨	田(た)いかづち		330
86	二訓	いかり	碇	定	石(いし)はいかりよ		212
81	二訓	いかる	忿	心	分(わくる)はいかる		207
81	三訓	いき	息	心	自(みづから)はいき		332
27	二訓	いさこ	砂	石	いさご少(ちいさし)		153
34	五訓	いしばし	磴	登	石(いし)いしばし		509
27	一訓	いそ	磯	石	義(ぎ)はいそよ		27
69	四訓	いそがわし	鬧	門	市(いち)そがわし		434
7	五訓	いた	板	木	反(はん)ハいた也		487
37	三訓	いたゞく	戴	戔	異(ことなる)はいたゞくなれば		289
87	四訓	いたむ	痛	甬	疔(やまい)はいたむ		452
17	三訓	いちい	櫟	樂	木(き)ハいちい		269
124	二訓	いちやう	鴨脚	鳥草	鴨脚(かもあし)をばいちやうとよむ		250
53	二訓	いつわる	妬	女	舌(した)ハいつわる		179
64	四訓	いとふ	厓	广	佳(ふるとり)いとふ		429
111	四訓	いなご	蝨	虫	冬(ふゆ)ハいなごに		475
116	六訓	いぬ	犬	二異	大(たい)にてんあるいぬとよむなり		576
60	五訓	いぬ	戌	類字	戌(いぬ)にてん有(あり)		526
106	三訓	いのしゝ	猪	豕	者(もの)ハい乃しゝ		357
67	三訓	いのち	命	人	いのちハ印(しるし)		318
25	四訓	いはほ	巖	山	いわほ巖(いつくし)		393
64	五訓	いほり	庵	广	いほり庵(とゞまる)		529
18	二訓	いまだ	未	木	未(いまだ)は下(した)の大(おほ)きなり		144
80	四訓	いむ	忌	心	己(をのれ)が心(みや)いむとするべし		445
49	一訓	いも	芋	+	干(ほす)ハいも		49
51	二訓	いもうと	娣	女	弟(おとうと)ハいもうと		177
110	四訓	いもり	守宮	虫	井もり宮守(みやもり)		474
29	四訓	いやしき	賤	淺	貝(かい)ハいやしき		397
68	四訓	いゆる	愈	人	所(ところ)と心(こころ)いゆるなるべし		433
25	五訓	いわ	岩	山	石(いし)はいわなり		501

71	一訓	いゑ	家	宀	豕(いのこ)いゑ		71
63	一訓	いゑ	屋	尸	いゑ至(いたる)		63
68	一訓	いゑ	舎	人	吉(きち)はいゑ		68
100	三訓	うぐい	鹹	魚	歳(とし)うぐい		351
32	三訓	うくる	請	青	言(ことば)うけ		284
60	二訓	うし	牛	丨	いづるに出(いで)ぬ		186
21	三訓	うす	磨	广	石(いし)はうす		273
76	五訓	うつ	打	丁	手(て)をうつとよむ		539
103	一訓	うづら	鶉	鳥	享(きやう)うづら		103
88	二訓	うで	腕	月	宛(あつる)はうでよ		214
52	一訓	うば	姥	女	老(おひ)はうば		52
37	一訓	うへき	栽	𠂔	木(き)はうへき		37
10	三訓	うみ	海	每	水(みづ)はうみ		262
91	一訓	うむ	紡	糸	方(ほう)はうむ		91
44	四訓	うらみ	恨	良	心(こゝろ)うらむる		412
18	三訓	うり	賣	貝	あるはうるなり		270
70	五訓	うるほす	閏	門	うるふ壬(みづのへ)		533
79	二訓	うるほひ	霽	雨	染(そむる)うるほひ		205
80	一訓	うれふ	愁	心	炆(あき)うれへ		80
56	二訓	うわなり	媿	二重	両(りやう)乃女に男うわなり		182
90	二訓	お	緒	糸	者(もの)ハをとしれ		216
54	二訓	おい	明	男	田(た)はおいよ	= (田+男)	180
53	四訓	おい	娉	女	男(おとこ)ハおいよ		421
86	一訓	おきて	掟	定	手(て)ハおきて		86
125	一訓	おきなくさ	白頭花	三熟	白(しろき)頭(かしら)花(はな)とかきてハおきなくさ		125
16	五訓	おさあひ	稚	隹	禾(のぎ)ハおさあひ		494
92	二訓	おさむる	納	糸	内(うち)ハおさまる		218
33	四訓	おしむ	惜	昔	心(こゝろ)はおしむ		401
16	三訓	おす	推	隹	手(て)こそおす		268
31	四訓	おそい	龔	龍	龍(りう)の衣(ころも)ハかづくおそいよ		399
52	三訓	おち	姆	女	母(はは)はおち		304
54	四訓	おぢ	舅	男	白(うす)はおぢなり		422
40	二訓	おちいる	埵	念	土(つち)はおちいる		166
54	一訓	おとこ	男	男	田(た)乃力(ちから)おとこ也けり		54
87	三訓	おどる	踊	踊	足(あと)おどる		338
58	五訓	おどろく	驪	三重	馬(むま)ハおどろく		525
43	四訓	おぼ	姑	占	女(おんな)ハおぼよ		411
52	二訓	おぼ	姨	女	夷(ゑひす)はおぼよ		178
105	六訓	おほかみ	狼	犴	良(らう)ハおほかみ		574
31	一訓	おほろ	隴	龍	月(つき)おほろ		31
120	一訓	おもだか	澤瀉	二熟	澤瀉(さわがた)ハおもだかなるにや		120
81	一訓	おもふ	思	心	田(た)はおもふ		81
67	一訓	おもふ	念	人	二心(ふたごゝろ)あるハおもふよ		67
36	三訓	おる	織	戩	糸(いと)はおる		288
57	二訓	おろか	麤	三重	鹿(しか)おろか		183
93	三訓	おわり	終	糸	冬(ふゆ)おわり		344
108	五訓	か	蚊	虫	文(ぶん)ハかとしれ		565
18	四訓	かい	買	貝	なきハかふ也		386
111	一訓	かいこ	蚕	虫	天(てん)かいこ		111
115	一訓	かいだう	海棠	海熟	海棠(うみなし)はかいどうよ		115
88	一訓	かいな	肘	月	寸(すん)かいな		88
95	四訓	かいらぎ	鹹	魚	威(おどす)でかいらぎ		460
83	四訓	かゞみ	鏡	金	竟(つい)にハかゞみ		448
4	三訓	かき	柿	木	市(いち)ハかき		256
83	一訓	かぎ	鑰	金	益(やく)はかぎ		83
44	五訓	かぎり	限	良	阜(こぎと)かぎりよ		515
126	四訓	がく	樂	類字	らくがくぎやうハ。白(はく)自(じ)目(もく)也		480
29	五訓	かけはし	棧	𠂔	木(き)こそかけはし		505
107	二訓	かげろふ	蝮	虫	東(ひかし)かげろふ		233
31	三訓	かご	籠	龍	竹(たけ)はかご		283
23	一訓	かさ	笠	竹	かさは立(たつ)		23
55	二訓	かしまし	姦	三重	女(をんな)をばかしましとよむ		181
2	二訓	かしわ	柏	木	白(しろ)きはかしわ		128
78	一訓	かすみ	霞	雨	段(たん)かすみ		78
77	五訓	かたき	敵	商	かたき欠(かん)なり		540

73	四訓	かづら	髭	影	也(なり)ハかづらに		438
94	四訓	かつうを	鯉	魚	堅(かたき)はかつを		459
80	三訓	かなしひ	悲	心	非(ひ)かなしむ		331
83	二訓	かなつち	鎚	金	追(おふ)ハかなつち		209
111	二訓	かに	蟹	虫	解(とくる)ハかによ		237
72	二訓	かはる	變	縁	反(たん)へんずる		198
77	二訓	かぶらや	鎚	商	金(かね)ハかぶら矢(や)		203
39	三訓	かべ	壁	辟	土はかべ		291
6	三訓	かへで	楓	木	風(かぜ)かへで		258
124	一訓	かへで	鶏冠木	鳥草	鶏(にハとり)の冠木(かふりのき)こそかへてなり		124
82	三訓	かま	鎌	金	かま兼(かね)て		333
108	一訓	かまきり	蟻	虫	當(たう)郎(らう)ハ		108
108	二訓	かまきり	娘	虫	かまきり虫(むし)よ	蟻娘	234
97	一訓	かます	鰯	魚	朋(とも)かます、		97
73	一訓	かみ	髮	影	友(とも)ハかみ		73
104	三訓	かも	鴨	鳥	かも甲(かぶと)		355
2	一訓	かや	栢	木	百(ひやく)はかや		2
47	四訓	かや	萱	艸	宣(のふる)ハかやに		415
49	五訓	からし	一子	艸	けしやからしや芥(あくた)なりけり	芥子	520
82	四訓	からすき	犁	金	利(とき)牛(うし)ハ又からすきぞかし		447
3	五訓	からもゝ	杏	木	木に口(くち)すもゝからもゝ		483
33	一訓	かり	借	昔	人(ひと)はかる		33
100	四訓	かれい	王餘魚	魚	王(わう)餘(あまる)魚(うを)かれいなりけり		465
97	三訓	かれい	鮠	魚	目(め)ハかれい		348
106	二訓	かわうそ	獺	豸	頼(たのむ)こそかわうそとよめ		232
109	三訓	かわづ	蛙	虫	圭(けい)ハかわづに		360
61	四訓	き	巳	イコ ミキ	巳(つち)ハ皆(ミな)つく		426
116	三訓	き	木	木	木(き)はもとよ		367
70	一訓	きく	聞	門	耳(ミ)ハきく		70
20	三訓	きず	疵	疔	此(この)はきず		272
105	四訓	きつね	狐	豸	苗(なへ)はねこ也		470
60	三訓	きのへ	甲	丨	甲(きのへ)午(むま)		311
62	三訓	きはめ	究	穴	丸(まる)きはめ		313
121	二訓	ぎぼうし	金法師	三熟	金(かね)法(のり)の師(し)ぎぼうしとよむ		247
71	二訓	きやく	客	ハ	各(をのく)きやくに		197
9	四訓	きやしや	華奢	花	花(はな)の奢(おごる)はきやしやなもの也	華奢	377
32	一訓	きよし	清	青	水(ミづ)きよし		32
78	二訓	きり	霧	雨	務(む)ハきりなれや		204
1	五訓	きり	桐	木	同(おなじき)はきり		481
16	二訓	きり	錐	佳	金(かね)ハきりなり		142
111	五訓	きり／＼す	蛭	虫	汎(こう)きり／＼す		567
121	一訓	きんせんくわ	金銭花	三熟	金(こかね)錢(せに)花(はな)とかきてハきんせんくわ		121
7	一訓	くい	粒	木	立(たつ)はくい		7
7	二訓	くい(同)	杭	木	元(もと)もくいなり		133
76	三訓	くぎ	釘	丁	金(かね)ハくぎ		327
45	五訓	くさぎ	檣	蜀	木(き)はくさぎ也		516
50	五訓	くさむら	葎	艸	取(とる)ハくさむら		521
50	四訓	くさむら	繁	艸	繁(しげる)ははこべ		418
95	一訓	くじら	鯨	魚	京(きう)くじら		95
17	五訓	くすぐる	擦	樂	手(て)社(こそ)こそくり		495
5	五訓	くすのき	楠	木	南(みなミ)くすのき		485
17	四訓	くすり	藥	樂	草(くさ)ハくすりに		385
15	五訓	くだん	件	イ	牛(うし)ハくだんよ		493
4	四訓	くちなし	梔	木	木(き)に唇(さかつき)はくちなし		372
110	二訓	くちはミ	蝮	虫	夏ハくちハミ		236
62	四訓	くつろぐ	窀	穴	兆(ちよう)はくつろぐ		427
6	四訓	くのき	榲	木	解(さとる)はくのぎ		374
102	二訓	くまたか	鷗	鳥	周(しう)ハくまたか		228
90	三訓	くむ	組	糸	かつハ組(く)む		341
12	三訓	くむ	汲	及	水(ミづ)ハくむなり		264
13	一訓	くむ	酌	酉	勺(しやく)はくむ		13
79	一訓	くも	雲	雨	云(いふ)ハくも		79
107	五訓	くも	蜘蛛	虫	知朱(ちしゆ)ハくも也	蜘蛛	564
107	六訓	くも	一蛛	虫	知朱(ちしゆ)ハくも也	蜘蛛	575

10	五訓	くやむ	悔	毎	心(こゝろ)くやしき		490
28	一訓	くら	鞍	革	安(やすき)くら		28
65	五訓	くら	庫	广	車(くるま)くら也		530
14	一訓	くらい	位	イ	立(たつ)くらい		14
114	一訓	くらげ	海月	海熟	海(うミ)の月(つき)くらげよ		114
10	四訓	くらす	晦	毎	日(ひ)ハくらすなり		378
22	一訓	くり	栗	西	木(き)ハくりよ		22
65	二訓	くりや	庖	广	包(かぬる)はくりや		191
46	三訓	くるゝ	暮	莫	日(ひ)ハくるゝ		298
93	五訓	くれない	紅	糸	工(たくむ)くれなみ		553
82	二訓	くわ	鋤	金	秋(あき)くわなれば		208
120	二訓	くわい	烏芋	二熟	くわいこそ烏(からす)の芋(いも)とかきてよむ也		246
84	五訓	くわえる	伽	イ	加(くわ)ゆるハとぎ		544
67	四訓	くわたつ	企	人	止(やむる)くわたつ		432
119	一訓	くわひん	花瓶	二熟	花(はな)の下(もと)に并(ならひ)に瓦(かはら)くわびんなり		119
118	一訓	けいとうげ	鶏頭花	三熟	鶏(にわとり)の頭(かしら)乃花(はな)ハけいとうげ		118
126	五訓	げう	樂	類字	らくがくぎやうハ。白(はく)自(じ)目(もく)也		571
49	四訓	けし	芥	卍	けしやからしや芥(あくた)なりけり	芥子	417
7	四訓	けた	桁	木	行(ゆく)ハけた也		375
105	一訓	けだもの	獸	彡	×		105
5	四訓	けやき	檜	木	かたいはけやき		373
61	二訓	こ	己	イ コ ミ キ	己(をのれ)はしもにつきにけり		187
112	三訓	こ	粉	米	こは分(わける)		363
99	五訓	こい	鯉	魚	里(さと)ハこい也		559
72	一訓	こい	戀	縁	心(こゝろ)こひ		72
103	三訓	こう	鴻	鳥	江ハこうよ		354
88	三訓	こし	腰	月	要(よう)ハこし		339
6	五訓	こずへ	梢	木	こずへ肖(せい)也		486
97	二訓	こち	鮒	魚	及(およぶ)ハこち		223
53	三訓	このむ	好	女	子(こ)はこのむ		305
116	二訓	こほり	氷	二異	水(みつ)はこほりに		242
38	三訓	こほり	郡	卩	君(きみ)こほり		290
20	二訓	さう	一瘡	疒	包倉(はうさう)ハもがさなりけり	疱瘡	146
5	一訓	さかき	榊	木	神(かみ)さかき		5
3	一訓	ざくろ	柘	木	石(いし)留(とむる)ざくろなりけり	柘榴	3
3	二訓	ざくろ	榴	木	石(いし)留(とむる)ざくろなりけり	柘榴	129
98	一訓	さけ	鮭	魚	圭(けい)ハさけ		98
13	四訓	さけ	酒	酉	さけは水(みつ)なり		381
71	五訓	さとる	察	宀	祭(まつり)さとるぞ		534
98	二訓	さば	鯖	魚	青(あを)きハさばよ		224
30	二訓	さぶらい	侍	寺	人(ひと)ハさぶらい		156
113	一訓	さほ	竿	竹	干(ほす)ハさほ		113
95	二訓	さめ	鮫	魚	交(まじる)ハさめ		221
60	一訓	さる	申	丨	申(さる)牛(うし)ハ		60
96	四訓	さわら	鱈	魚	春(はる)ハさわらに		461
30	三訓	じ	痔	寺	病(やまひ)ハじ		282
16	四訓	しい	椎	佳	木(き)ハしいなれば		384
95	五訓	しいら	鰯	魚	秋(あき)ハしいらよ		555
52	五訓	しうとめ	嬪	女	賣(う)ハしうとめ		523
86	五訓	しかと	眈	定	耳(みみ)ハしかとよ		546
36	一訓	しき	識	戠	言(ことバ)しき		36
104	二訓	しぎ	鳴	鳥	田(た)ハしぎなれや		230
75	四訓	しころ	鍬	殺	金(かね)ハしころに		440
46	一訓	したふ	慕	莫	水(みつ)したふ		46
65	三訓	したや	床	广	水(みつ)したや		316
70	四訓	しづか	閑	門	オ(ひとし)しづか		435
77	一訓	しづく	滴	商	水(みつ)しづく		77
9	一訓	しつけ	躰	花	身(み)ハしつけ		9
47	三訓	しば	芝	卍	之(これ)ハしば		299
93	四訓	しばる	縛	糸	專(もつはら)しばる		458
100	一訓	しび	鮪	魚	有(あり)ハしび		100
79	五訓	しも	霜	雨	しもハ相(あひ)なり		542
9	五訓	しや	一奢	花	花(はな)の奢(おごる)はきやしやなもの也	華奢	489
24	四訓	しやう	笙	竹	生(いきる)はしやうに		392

123	一訓	しやくなんげ	石楠花	三熟	しやくなんげ石(いし)楠(くすのき)の花(はな)なれば	123
59	二訓	しやらり	西来	熟字	西(にし)しやらり	185
74	一訓	じゆつ	術	行	木(き)ハじゆつよ	74
36	二訓	しよく	躰	躰	身(ミ)はしよくなれば	162
28	四訓	しりがい	鞆	革	秋(あき)しりがい	396
38	四訓	しりぞく	郤	𠂔	谷(たに)ハしりぞく	406
44	一訓	しろがね	銀	良	金(かね)はぎん	44
13	三訓	す	酢	酉	すハ乍(なから)	265
53	五訓	すがた	姿	女	次(つぐ)ハすがたよ	524
82	一訓	すき	鋤	金	助(すけ)ハすき	82
2	四訓	すぎ	杣	木	久(ひさ)しきはすぎ	370
99	四訓	すし	鮓	魚	すしハ乍(ながら)に	464
23	四訓	すじ	筋	竹	助(すけ)ハすじなり	391
11	二訓	すゞ	錫	易	金(かね)はすゞなり	137
94	三訓	すゞき	鱸	魚	慮(りよ)ハすゞき	345
27	四訓	すゞり	硯	石	見(みる)ハすゞりよ	395
75	一訓	すゝる	啜	𠂔	口(くち)すゝる	75
12	二訓	すふ	吸	及	口(くち)ハすふ	138
18	一訓	すへ	末	木	末(すへ)ハ上(かミ)	18
34	三訓	すむ	澄	登	水(ミづ)すむ	286
125	二訓	すもふぐさ	白戀草	三熟	白(しろき)戀(こい)草(くさ)すもふぐさなり	251
3	四訓	すもゝ	李	木	木(き)に子(こ) {すもゝ}	371
11	一訓	するめ	鰯	易	魚(うを)するめ	11
123	二訓	せきちくのは	石竹華	三熟	石(いし)の竹(たけ)こそせきちくのはな	249
29	一訓	ぜに	錢	𠂔	金(かね)ハぜに	29
26	二訓	せまる	迫	𠂔	白(しろき)ハせまる	152
109	二訓	せみ	蟬	虫	単ハせみ	235
101	三訓	そう	僧	曾	人(ひと)ハそう	352
45	二訓	そく	燭	蜀	火(ひ)こそそくなれ	171
84	二訓	ぞく	俗	イ	谷(たに)ハぞく也(なり)	210
112	四訓	そくい	粘	米	そくい占(うらなふ)	476
72	四訓	そつ	𦵏	𦵏	十(じう)ハそつ也	437
89	四訓	そで	袖	由	衣(ころも)ハそでよ	454
32	四訓	そねむ	猜	青	犬(けもの)ハそねむ	400
30	四訓	そばだつ	峙	寺	山(やま)ハそばだつ	398
62	一訓	そら	空	穴	工(たくミ)ハそら	62
99	三訓	たい	鯛	魚	周(しう)ハたい	350
116	五訓	だい	大	二異	大(たい)にてんある	570
31	二訓	たき	灌	龍	水(ミづ)ハたきなり	157
25	二訓	たけ	嵩	山	高(たかき)ハたけよ	151
97	四訓	たこ	蛸	魚	肖(せう)ハたこなり	462
35	五訓	たすき	褌	衣	要(やう)ハたすきよ	510
84	一訓	たゞし	但	イ	且(か)つたゞし	84
37	二訓	たつ	裁	𦵏	衣(ころも)たつなり	163
39	二訓	たとへ	譬	辟	言(ことハ)ハたとへ	165
64	二訓	たな	店	广	占(うらなふ)ハたな	190
105	二訓	たぬき	狸	𠂔	里(さと)たぬき	231
55	一訓	たばかり	𦵏	三重	男(おとこ)三つかけばたばかり	55
85	三訓	たより	便	イ	更(さら)たより	336
99	二訓	たら	鱈	魚	雪(ゆき)たらなれば	225
4	二訓	たる	樽	木	尊(たつとき)ハたる	130
113	三訓	たるき	筥	竹	角(つの)たるき	364
16	一訓	たれ	誰	佳	言(ことバ)たれ	16
20	五訓	たん	痰	疒	炎(ほのを)たん也	497
42	二訓	だん	暖	日	爰(こゝ)ハあたゝか	168
47	五訓	ちがや	茅	艹	弟(てい)ハちがやよ	518
89	五訓	ちく	軸	由	車(くるま)ちくなり	549
91	四訓	ちぢむ	縮	糸	宿(やど)ちぢみよ	456
112	二訓	ちまき	粽	米	ちまきハ宗(むね)に	238
74	三訓	ちまた	街	行	圭(けい)ちまた	325
77	四訓	ちやくし	嫡	商	女(をんな)ハちやくし	442
17	二訓	ちりばむ	鑠	樂	金(かね)ハちりばむ	143
33	五訓	ちる	散	昔	文(ふミ)ハちる也	508
74	四訓	つく	衝	行	重(かさなる)ハつく	439
84	四訓	つく	付	イ	寸(すん)ハつくなり	449
103	二訓	つぐミ	𦵏	鳥	束(そく)ハつぐみに	229
40	四訓	つぐる	𦵏	念	言(ことバ)ハつぐる	408
91	五訓	つくるふ	繕	糸	善(ぜん)ハつくるふ	551
48	三訓	つた	蔦	艹	鳥(とり)はつた	300
8	一訓	つち	槌	木	追(おふ)はつち	8
60	六訓	つちのへ	戊	類字	なきは戊(つちのへ)	573

113	五訓	つゝ	筒	竹	同(おなじ)はつゝ	569
90	一訓	つゞく	續	糸	賣(うり)つゞく	90
75	三訓	つゞる	綴	糸	糸(いと)つゞる	326
90	五訓	つな	綱	糸	岡(おか)はつななり	550
91	三訓	つなぐ	繼	糸	世(よ)はつなぐ	342
46	二訓	つのである	募	莫	力(ちから)はつ乃る	172
1	一訓	つばき	椿	木	春(はる)つばき	1
112	五訓	つぶ	粒	米	つぶは立(たつる)なり	568
17	一訓	つぶて	礫	樂	石(いし)つぶて	17
71	四訓	つまびらか	審	ハ	番(はん)つまびらか	436
77	三訓	つむ	摘	商	手(て)はつむぞ	328
89	一訓	つむぎ	紬	由	糸(いと)つむぎ	89
91	二訓	つむぐ	績	糸	責(せむる)はつむぐ	217
126	一訓	つめ	爪	類字	爪(つめ)につめなけれどにつめハあり	126
65	四訓	つもる	厩	广	戦(いくさ)はつもる	430
78	三訓	つゆ	露	雨	路(みち)はつゆ	329
118	二訓	つゆくさ	鴨頭草	三熟	鴨(かも)の頭(かしら)の草(くさ)はつゆくさ	244
32	五訓	つら	倩	青	人(ひと)はつら	507
104	一訓	つる	鸛	鳥	霍(かく)はつる	104
8	三訓	つゑ	杖	木	丈(ぢやう)はつゑ	260
27	五訓	といし	砵	石	といし止(とどまる)	503
30	一訓	とき	時	寺	日(ひ)はときに	30
98	四訓	どじょう	鯰	魚	どぢやうハ於(おいて)	463
5	三訓	とち	栩	木	羽(はね)ハとち	257
55	三訓	とどろく	轟	三重	車(くるま)とどろく	307
96	一訓	とびうお	鮠	魚	先(まづ)とびうを	96
66	二訓	とひら	扉	戸	非(あらず)はとひら	192
69	三訓	とふ	問	門	口(くち)ハとふ	320
43	三訓	とま	苦	占	竹(たけ)ハとま	295
59	三訓	ともかふも	左右袖	熟字	左右(さう)の袖(そで)こそともかふもよむ	310
76	二訓	ともしひ	灯	丁	火(ひ)はともしびよ	202
34	四訓	ともしび	燈	登	火(ひ)ともしび	402
85	四訓	ともなふ	伴	イ	半(なかば)ともなふ	450
109	一訓	とんぼう	蜻蛉	虫	青令(せいれい)ハとんぼう	109
22	四訓	ないがしろ	要	西	にし(の女(おんな)はないがしろなり	390
79	四訓	なかあめ	霖	雨	林(はやし)なかあめ	444
9	三訓	なぐさみ	拵	花	手(て)なぐさみ	261
33	三訓	なげく	措	昔	口(くち)なげく	285
32	二訓	なさけ	情	青	心(こゝろ)はなさけ	158
49	三訓	なすび	茄	卍	加(か)はなすび	301
19	三訓	なだむる	宥	ハ	有(ある)ハなだむ也	271
21	二訓	なびく	靡	广	非(あらず)はなびく	147
56	一訓	なぶる	嬬	二重	男(おとこ)ふたり中(なか)の女(をんな)をなぶるかな	56
83	三訓	なべ	鑊	金	當(たう)ハなべ	334
57	四訓	なまぐさし	羴	三重	羊(ひつじ)なまぐさ	423
115	二訓	なまこ	海鼠	海熟	なまこ海(うみ)鼠(ねづみ)	241
96	五訓	なます	鱈	魚	なます會(あふ)也	556
94	一訓	なます	鯰	魚	念(ねん)なます	94
96	三訓	なよし	鰯	魚	留(る)ハなよし	347
75	二訓	なわて	畷	發	田(た)こそなわてよ	201
101	四訓	にくむ	憎	曾	心(こゝろ)ハにくむ	466
45	一訓	にごる	濁	蜀	水(みづ)にごる	45
40	三訓	にごる	滄	念	水(みづ)にごる	292
107	一訓	にじ	虹	虫	工(たくみ)にじ	107
100	二訓	にしん	鯡	魚	非(あらず)はにしん	226
84	三訓	にわか	俄	イ	我(われ)にわか	335
92	五訓	ぬい	縫	糸	逢(あ)ふハぬいなり	552
89	二訓	ぬきんず	抽	由	手(て)こそぬきんず	215
102	三訓	ぬゑ	鶴	鳥	夜(よる)はぬゑ	353
44	三訓	ね	根	良	木(き)ハきのね	296
105	五訓	ねこ	猫	彡	苗(なへ)はねこ也	563
53	一訓	ねたむ	妬	女	石(いし)ねたむ	53
69	一訓	ねや	閨	門	圭(けい)はねや	69
43	一訓	ねやす	粘	占	米(こめ)ねやす	43
43	五訓	ねらふ	覘	占	見(みる)ハねらふぞ	514
93	一訓	ねる	練	糸	東(ひがし)ねる	93
83	五訓	のこきり	鋸	金	居(いる)はのこきり	543
37	四訓	のする	載	戔	車(くるま)のするそ	405
14	二訓	のぶる	信	イ	言(ことば)はのぶる	140

15	三訓	のぶる	伸	イ	申(さる)のふる		267
111	三訓	のミ	蚤	虫	又(また)ハのミ		362
20	一訓	ほう	庖	疒	包倉(ほうさう)ハもがさなりけり	庖瘡	20
46	五訓	はか	墓	莫	土(と)はか		517
47	二訓	はぎ	萩	++	秋(あき)ははぎ		173
26	四訓	はこぶ	運	辵	軍(いくさ)ハはこぶ		394
50	三訓	はこべ	落	++	路(ミち)ハふき		302
23	三訓	はし	箸	竹	者(もの)ははし		275
7	三訓	はしら	柱	木	主(ぬし)はしら		259
35	二訓	はだか	裸	衣	果(はつ)ははだか		161
36	四訓	はたじるし	幟	戩	巾(きん)へんこそははたじるしなれ		404
107	四訓	はち	蜂	虫	蜂(ほう)はちなれば		471
5	二訓	はちのき	椴	木	友(とも)ははちのき		131
24	一訓	はづ	筍	竹	舌(した)ハはづ		24
26	五訓	はつるゝ	迦	辵	加(くわ)へはつるゝ		502
104	四訓	はと	鳩	鳥	九(く)ハはとなれば		469
4	五訓	はな	花	木	くちなしのはな	梔花	484
66	四訓	はなぶき	房	戸	方(ほう)ハはなぶき		431
29	二訓	はなむけ	餞	戔	食(はなむけ)		155
97	五訓	はまち	鮪	魚	反(はん)ハはまち		557
94	二訓	はむ	鱧	魚	豊(ゆたか)ハはむよ		220
42	一訓	はるゝ	晴	日	はれ青(あをし)		42
8	二訓	はんざう	椽	木	泉(いづみ)はんざう		134
39	四訓	ひがこと	僻	辟	人(にん)へんこそハ。ひが事としれ		407
58	四訓	ひかり	晶	三重	日(ひ)ひかり		424
46	四訓	ひきがへる	墓	莫	虫(むし)ひきがへる		414
72	三訓	ひく	彎	纒	弓(ゆみ)ハひく		323
73	三訓	ひげ	髭	髟	此(この)はひげ		324
1	三訓	ひさぎ	楸	木	秋(あき)ひさぎ		253
64	三訓	ひさし	庇	广	比(ひ)ひさし		315
122	一訓	びじんさう	美人草	三熟	美(いつくしき)人草(ひとのくさ)こそひじんさう		122
39	一訓	ひぢ	臂	辟	月(つき)はひぢ		39
24	五訓	ひちりき	筵	竹	秋(あき)ハひちりき		500
8	五訓	ひつ	楨	木	貴(たつとき)はひつ		488
87	五訓	ひとがた	俑	甬	人(ひと)ハひとがた		547
35	一訓	ひとへ	禅	衣	単(たん)ひとへ		35
85	一訓	ひとへ	偏	イ	扁(へん)ひとへ		85
45	四訓	ひとり	獨	犴	犬(けもの)はひとり		413
38	二訓	ひな	鄙	卩	𠂔いなかなり		164
40	一訓	ひねる	捻	念	手(て)はひねる		40
2	五訓	ひのき	檜	木	會(あふ)はひの木よ		482
58	一訓	ひばな	焱	三重	三つかける火(ひ)はひばな也		58
104	五訓	ひばり	鶺鴒	鳥	倉(さう)ひばりよ		562
20	四訓	ひゞらく	疼	疒	冬(ふゆ)ハひゞらく		388
48	二訓	ひゆ	覓	++	見(みる)ハひゆなり		174
1	四訓	ひらぎ	柎	木	冬(ふゆ)はひらぎに		369
70	二訓	ひらく	開	門	井(ゐ)ハひらく也		196
59	一訓	ひらり	東来	熟字	東(ひがし)から来(きたる)ハひらり		59
110	三訓	ひる	蛭	虫	至(いたる)ひる也		361
64	一訓	ひろし	廣	广	黄(き)ハひろし		64
75	五訓	ひろふ	掇	斝	手(て)ハひろふ也		538
58	二訓	ふかし	淼	三重	水(みづ)ふかし		184
35	四訓	ふくろ	袋	衣	大(だい)はふくろに		403
70	三訓	ふさぐ	閉	門	下(した)ふさぐ		321
113	四訓	ふし	節	竹	即(すなわち)ふしに		477
34	二訓	ふしまろぶ	躐	登	足(あし)ふしまろぶ		160
15	二訓	ふす	伏	イ	犬(いぬ)はふすなり		141
35	三訓	ふすま	衾	衣	今(いま)ふすま		287
98	五訓	ふな	鮒	魚	ふなハ付(つく)なり		558
115	三訓	ふのり	海籬	海熟	海(うみ)乃籬(したみ)ハふのりなりけり		366
126	二訓	ふり	瓜	類字	瓜(うり)につめハあり		252
94	五訓	ぶり	鰯	魚	師(し)はぶりぞかし		554
45	三訓	ふる	觸	蜀	角(つの)ふるゝ		297
12	四訓	ふるまふ	伋	及	人(ひと)はふるまひ		380
24	二訓	ふゑ	笛	竹	由(よし)はふゑ也		150

119	二訓	へいじ	瓶子	二熟	并(ならぶ)瓦(かわら)に子ハへいじなり		245
110	一訓	へび	虵	虫	也(なり)ハへび		110
8	四訓	ぼう	棒	木	奉(たてまつる)ぼう		376
86	四訓	ほころぶ	綻	定	糸(いと)ハほころぶ		451
81	四訓	ほしひまゝ	恣	心	次(つぐ)ハほしひまゝ也		446
92	一訓	ほそ	細	糸	田(た)ハほそし		92
103	四訓	ほとゝぎす	時鳥	二熟	時(とき)の鳥(とり)こそほとゝぎす也		468
103	五訓	ほとゝぎす	一鳥	鳥	時(とき)の鳥(とり)こそほとゝぎす也	時鳥	561
113	二訓	まがき	筥	竹	巴(ともへ)はまかき		239
15	四訓	まかす	任	イ	壬(ミづのへ)まかす		383
41	二訓	まかない	賂	各	貝(かい)はまかなふ		167
6	二訓	まき	榎	木	まきハ真(まこと)に		132
46	六訓	まく	幕	莫	巾(きん)まく		572
63	五訓	まくる	肩	尸	貝(かい)ハまくるぞ		528
99	一訓	ます	鱒	魚	尊(そん)ハます		99
101	五訓	ます	増	曾	土(つち)ハますなり		560
14	三訓	ます	倍	イ	立(たつ)口(くち)はますといふ字(じ)よ		266
76	四訓	まち	町	丁	田(た)ハマちなれば		441
2	三訓	まつ	松	木	公(きミ)はまつ		254
30	五訓	まつ	待	寺	イ(たゝずむ)はまつ		506
68	二訓	まつたく	全	人	王(わう)はまつたく		194
62	二訓	まど	窓	穴	忽(たちまち)はまど		188
44	二訓	まなこ	眼	良	目(め)こそまなこに		170
85	五訓	まふく	儲	イ	まうけ諸(もろ／＼)		545
14	四訓	まゝ	儘	イ	盡(つくす)まゝなり		382
71	三訓	まもる	守	宀	寸(すん)まもる		322
63	四訓	まゆ	眉	尸	目(め)ハマゆなれば		428
26	一訓	まよふ	迷	辶	米(こめ)まよふ		26
21	五訓	まろ	磨	广	召(めす)ハマる也		498
61	三訓	ミ	巳	イ コ ミ キ	巳(ミ)ハ皆(ミナ)はなれ		312
23	五訓	ミ	箕	竹	其(その)ハみとしれ		499
21	四訓	みがく	摩	广	手(て)ハすりみがく		389
76	一訓	みぎハ	汀	丁	水(ミづ)みぎハ		76
27	三訓	みぎり	砌	石	切(きる)みぎり		279
102	四訓	みそさんざい	鳩	鳥	みそさんざいハ安鳥(やすとり)なり		467
117	一訓	みそはぎ	鼠尾草	三熟	鼠(ねずミ)の尾草(をくさ)とかきてハみそはぎよ		117
73	二訓	みたれかミ	鬆	髟	姿(まつ)みだれがミ		199
41	四訓	みち	路	各	足(あと)ハマち也		409
26	三訓	みち	道	辶	首(くび)はみち		278
74	二訓	みちびく	衝	行	吾(われ)はみちびく		200
116	一訓	みづ	水	二異	点(てん)うてば		116
25	三訓	みね	岑	山	今(いま)ハみね		277
23	二訓	みの	簍	竹	みのハ衰(おとろふ)		149
109	四訓	ミゝづ	蚪	虫	引(ひく)ハマゝづよ		473
19	二訓	みや	宮	宀	呂(ろ)ハマヤ		145
50	二訓	みやうが	一荷	卪	名(な)は何(なに)ととへばみやうがよ	茗荷	176
50	一訓	みやうが	茗一	卪	名(な)は何(なに)ととへばみやうがよ	茗荷	50
41	三訓	みやこ	洛	各	水(ミづ)みやこ		293
38	一訓	みやこ	都	卩	者(もの)みやこ		38
114	二訓	みる	海黍	海熟	みるハ海黍(うミのまつ)		240
110	五訓	むかで	百足	虫	むかで百足(ひやくあし)		566
107	三訓	むかで	蚣	虫	公(きミ)むかで		358
72	五訓	むくれんじ	欒	繚	木(き)はむくれんじ		535
54	三訓	むこ	甥	男	生(むまるゝ)ハマこ		306
105	三訓	むじな	貉	豸	各(をのく)むじな		356
90	四訓	むすぶ	結	糸	告(つ)ぐるハマすぶ		455
51	四訓	むすめ	娘	女	良(やゝ)ハマすめに		419
28	三訓	むち	鞭	革	便(たより)むち		280
28	二訓	むながい	鞞	革	引(ひく)ハマながい		154
19	一訓	むね	宗	宀	示(しめす)むね		19
60	四訓	むま	午	丨	甲(きのへ)午(むま)		425
10	一訓	むめ	梅	每	木(き)はむめよ		10
62	五訓	むろ	窰	穴	包(かぬる)むろ也		527
51	五訓	めい	姓	女	生(むまる)はめい		522



41	五訓	めぐる	絡	各	糸(いと)ハめぐるよ		513
68	三訓	めし	食	人	良(やゝ)はめし		319
57	三訓	めゝざこ	鱻	三重	魚(うを)ハめゝざこ		308
116	四訓	もと	本	二異	木(き)はもとよ		479
73	五訓	もとどり	髻	髟	召(めす)ハもとどり		536
66	三訓	もどる	戻	戸	犬(いぬ)もどる		317
85	二訓	ものうし	倦	イ	卷(まき)ハものうし		211
3	三訓	もゝ	桃	木	兆(てう)はもゝ		255
58	三訓	もり	森	三重	木(き)もり		309
92	四訓	もん	紋	糸	文(ふミ)ハもん也(なり)		457
24	三訓	や	箭	竹	前(まへ)ハやよ		276
9	二訓	やさしき	義	花	言(ことバ)やさしき		135
19	四訓	やすし	安	ハ	女(おんな)はやすし		387
15	一訓	やすむ	休	イ	木(き)ハやすむ		15
4	一訓	やなき	柳	木	卯(う)ハやなぎ		4
11	四訓	やなぎ	楊	易	木(き)をばやなぎに		379
48	五訓	やまのいも	一蕨	艹	暑(あつく)預(あづかる)やまのいもなり	薯蕷	519
48	四訓	やまのいも	薯	艹	暑(あつく)預(あづかる)やまのいもなり	薯蕷	416
69	二訓	やミ	闇	門	音(おと)はやミなり		195
11	五訓	ゆ	湯	易	水(ミづ)ハゆとしれ		491
65	一訓	ゆか	床	广	木(き)はゆかよ		65
78	五訓	ゆき	雪	雨	ゆきヨ(たぐひ)なり		541
67	二訓	よ	余	人	未(いまだ)よに		193
74	五訓	よこさま	衡	行	魚(うを)ハよこさま		537
38	五訓	よこしま	邪	卩	牙(きば)ハよこしま		511
86	三訓	よどむ	淀	定	水(ミづ)よどむ		337
51	三訓	よめ	媪	女	更(さらに)ハよめ		303
52	四訓	よめとり	嫁	女	家(いゑ)ハよめとり		420
19	五訓	よろし	宜	ハ	且(かつ)はよろし		496
126	三訓	らく	樂	類字	らくがくぎやうハ白(はく)自(じ)目(もく)也		368
41	一訓	りやく	略	各	田(た)はりやくす		41
88	四訓	わき	股	月	彳(しう)ハわきなり		453
87	二訓	わく	涌	涌	水(ミづ)ハわく也		213
66	五訓	わざわい	疋	戸	乙(おと)ハわざわひ		531
102	一訓	わし	鷺	鳥	就(しう)ハわし		102
80	二訓	わするゝ	忘	心	亡(もう)ハわするゝ		206
93	二訓	わた	綿	糸	白巾(しらきぬ)ハわた		219
63	二訓	ゐる	居	尸	古(ふるき)ハゐる		189
95	三訓	ゑい	鱒	魚	覃(をよぶ)ゑい		346
101	一訓	ゑそ	鱒	曾	魚(うを)はゑそ		101
88	五訓	ゑだ	肢	月	支(し)ハゑだとしれ		548
1	二訓	ゑのき	榎	木	夏(なつ)はゑのきに		127
117	二訓	ゑのこくさ	狗尾草	三熟	狗(いぬ)乃尾草(をくさ)ハゑのこくさなり		243
114	三訓	ゑび	海老	海熟	海(うミ)の老(おひ)ゑび		365
13	二訓	ゑふ	酔	酉	ゑふハ九(く)十(じう)よ		139
106	一訓	ゑんこう	猿猴	犛	猿猴(ゑんこう)ハ二字共にさる		106
6	一訓	ゑんしゆ	槐	木	鬼(おに)ゑんじゆ		6
47	一訓	をぎ	荻	艹	をきハ狄(ちやう)		47
101	二訓	をくる	贈	曾	貝(かい)ハをくるよ		227
87	一訓	をけ	桶	涌	木(き)ハをけよ		87
122	二訓	をミなへし	女郎花	三熟	女郎(ぢよらう)の花(はな)はをミなへしなり		248